



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日
上場取引所 東

上場会社名 第一生命ホールディングス株式会社
コード番号 8750 URL <https://www.dai-ichi-life-hd.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊田 徹也
問合せ先責任者 (役職名) 主計・経理ユニット長 (氏名) 野地 裕敬 (TEL) 03-3216-1222(代)
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,767,381	△1.2	373,926	19.8	217,945	42.1
2023年3月期第3四半期	7,857,915	38.5	312,048	△33.2	153,389	△47.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 457,925百万円(-%) 2023年3月期第3四半期 △1,750,396百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	222.18	222.12
2023年3月期第3四半期	149.86	149.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	65,782,663	2,980,395	4.5
2023年3月期	61,653,699	2,661,764	4.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 2,980,093百万円 2023年3月期 2,661,278百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	86.00	86.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	86.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,201,000	7.2	465,000	13.2	273,000	42.0	282.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正の詳細につきましては、2024年2月14日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2024年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、2023年12月末の発行済株式数及び自己株式数の状況を考慮して記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (注) 詳細は、添付資料(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	989,888,900株	2023年3月期	989,888,900株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	24,331,921株	2023年3月期	6,699,946株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	980,953,067株	2023年3月期3Q	1,023,531,008株

(注) 自己株式数については株式給付信託(J-ESOP)導入に伴い設定した信託口が所有する当社株式(2024年3月期第3四半期末3,809,000株、2023年3月期末3,862,100株)を含んでおります。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7

※ 当社は、機関投資家・アナリスト向け電話説明会を2024年2月14日(水)に開催する予定です。当説明会の資料については、TDnet及び当社ホームページにて公表する予定です。

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	1,619,087	1,809,161
コールローン	966,900	689,100
買入金銭債権	246,105	247,947
金銭の信託	911,246	875,930
有価証券	46,711,704	50,007,666
貸付金	4,348,495	4,808,039
有形固定資産	1,239,953	1,248,533
無形固定資産	736,712	755,021
再保険貸	1,623,872	1,842,595
その他資産	2,884,851	3,254,754
繰延税金資産	334,573	254,407
支払承諾見返	48,987	16,422
貸倒引当金	△17,863	△25,915
投資損失引当金	△927	△1,000
資産の部合計	61,653,699	65,782,663
負債の部		
保険契約準備金	54,276,174	57,027,054
支払備金	1,353,999	1,458,640
責任準備金	52,498,770	55,148,510
契約者配当準備金	423,403	419,903
再保険借	584,172	501,644
短期社債	43,062	50,777
社債	906,612	934,997
その他負債	2,362,537	3,492,399
売現先勘定	432,210	1,211,961
その他の負債	1,930,326	2,280,438
退職給付に係る負債	367,808	361,738
役員退職慰労引当金	794	712
時効保険金等払戻引当金	800	550
特別法上の準備金	305,588	319,090
価格変動準備金	305,588	319,090
繰延税金負債	25,199	26,883
再評価に係る繰延税金負債	70,197	69,998
支払承諾	48,987	16,422
負債の部合計	58,991,935	62,802,268

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
資本金	344,074	344,074
資本剰余金	330,407	330,407
利益剰余金	1,093,232	1,226,864
自己株式	△13,918	△68,254
株主資本合計	1,753,795	1,833,091
その他有価証券評価差額金	740,292	873,302
繰延ヘッジ損益	△38,114	△73,801
土地再評価差額金	30,369	29,921
為替換算調整勘定	149,749	307,427
退職給付に係る調整累計額	22,778	18,198
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金	2,407	△8,046
その他の包括利益累計額合計	907,483	1,147,001
新株予約権	483	302
非支配株主持分	1	—
純資産の部合計	2,661,764	2,980,395
負債及び純資産の部合計	61,653,699	65,782,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
経常収益	7,857,915	7,767,381
保険料等収入	5,052,862	5,704,410
資産運用収益	1,852,811	1,802,942
利息及び配当金等収入	1,098,029	1,067,588
金銭の信託運用益	—	8,681
売買目的有価証券運用益	—	59,547
有価証券売却益	418,741	312,280
有価証券償還益	15,772	5,914
金融派生商品収益	91,979	—
為替差益	225,460	237,158
貸倒引当金戻入額	1,333	—
その他運用収益	1,494	3,415
特別勘定資産運用益	—	108,356
その他経常収益	952,241	260,027
経常費用	7,545,867	7,393,454
保険金等支払金	5,135,538	4,987,397
保険金	1,335,954	1,407,067
年金	592,145	803,849
給付金	586,396	496,467
解約返戻金	1,716,426	1,213,362
その他返戻金等	904,615	1,066,650
責任準備金等繰入額	11,838	1,160,107
支払備金繰入額	5,586	27,359
責任準備金繰入額	—	1,126,407
契約者配当金積立利息繰入額	6,252	6,340
資産運用費用	1,195,393	355,273
支払利息	24,449	30,764
金銭の信託運用損	13,164	—
売買目的有価証券運用損	575,791	—
有価証券売却損	372,314	217,262
有価証券評価損	5,239	6,616
有価証券償還損	5,704	3,122
金融派生商品費用	—	23,964
貸倒引当金繰入額	—	6,094
投資損失引当金繰入額	398	81
貸付金償却	1,435	3,873
貸貸用不動産等減価償却費	10,224	10,945
その他運用費用	58,654	52,548
特別勘定資産運用損	128,017	—
事業費	615,793	655,090
その他経常費用	587,304	235,585
経常利益	312,048	373,926

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
特別利益	3,739	656
固定資産等処分益	3,719	555
その他特別利益	19	100
特別損失	32,382	15,457
固定資産等処分損	3,899	693
減損損失	11,731	1,072
価格変動準備金繰入額	16,751	13,501
その他特別損失	0	188
契約者配当準備金繰入額	66,165	63,859
税金等調整前四半期純利益	217,239	295,266
法人税及び住民税等	43,193	82,939
法人税等調整額	20,656	△5,633
法人税等合計	63,849	77,306
四半期純利益	153,389	217,959
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	153,389	217,945

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	153,389	217,959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,110,057	134,667
繰延ヘッジ損益	△38,607	△35,465
為替換算調整勘定	238,022	152,385
退職給付に係る調整額	4,508	△4,581
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金	5,174	△10,453
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,827	3,413
その他の包括利益合計	△1,903,786	239,966
四半期包括利益	△1,750,396	457,925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,750,396	457,911
非支配株主に係る四半期包括利益	—	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、2023年5月15日開催の取締役会決議により自己株式の取得を行っており、当第3四半期連結累計期間において自己株式が54,818百万円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が1,226,864百万円、自己株式が68,254百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

① 税金費用の計算

一部の連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社において、Australian Accounting Standards Board及びNew Zealand Accounting Standards Boardが公表した会計基準「保険契約」(AASB第17号)(NZ IFRS第17号)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

これにより、貨幣の時間価値、保険契約から生じるキャッシュ・フローの金融リスク、及び保険契約から生じるキャッシュ・フローの不確実性の影響を反映するよう保険契約準備金を測定しております。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度及び前第3四半期連結累計期間については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用前と比べて、前第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ12,669百万円増加しております。また、前連結会計年度の保険契約準備金が329,814百万円増加、その他資産が50,053百万円増加しております。さらに、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、前連結会計年度の利益剰余金の期首残高は198,165百万円減少しております。

(追加情報)

当中間連結財務諸表に記載したとおり、当第3四半期連結累計期間において、保険契約準備金の測定方法等について一部精緻化を行った結果、第3四半期連結貸借対照表に記載の前連結会計年度の数値について、当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結貸借対照表における前連結会計年度末残高の修正再表示を行っております。当該修正により主に、その他資産が26,497百万円増加、保険契約準備金が35,758百万円増加、利益剰余金が6,263百万円減少しております。